

整理番号	28001
評価対象年度	令和4年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和3年12月20日
事業担当課	幼児課

《基本情報》

事務事業名	(仮)認可外保育施設健康診断補助金		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡大
基本施策	F4 子どもをみんなで育てる子育てしやすいまちづくりを進めます		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	子育て家庭が	まち全体に支えられ、安心して子育てができています。	
個別施策	F4-4 子どもを育てやすい環境の充実を図ります		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	子育て家庭が	充実した保育サービスを受けている。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	<p>幼児教育・保育の無償化により、3～5歳(市民税非課税世帯は0～2歳)の認可保育施設利用者は保育料が無償化され、認可外保育施設の利用料も上限額(3～5歳:37,000円、0～2歳:42,000円)まで無償化となっているが、上限額を超える費用は保護者の負担となっている。</p> <p>認可保育施設に対しては、人件費、管理費、事業費等の運営費を公費で賄っているところであるが、認可外保育施設に対する運営費の補助を行っていないことから、利用料を高く設定せざるを得ず、保護者の負担となっている現状があり、認可保育施設と認可外保育施設の利用者の間で不公平が生じている。</p> <p>また、認可外保育施設の利用児童の健康診断についても、「認可外保育施設指導監督基準」に基づき全ての施設が実施するよう促し、認可保育施設と同等の保育サービスを提供する必要がある。</p>
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	<p>認可外保育施設は、待機児童の受け皿として、認可保育所・認定こども園の補完的役割を担っていることから、保護者の費用負担及び提供するサービスについては、認可保育所・認定こども園との差を縮め、不公平感を減らしていく必要がある。</p> <p>さらに、全ての認可外保育施設が「認可外保育施設指導監督基準」を満たすことで、安心して利用できる保育サービスを提供する。</p>
課題(どういことをする必要があるのでか)	<p>認可外保育施設の運営費の一部である、職員及び利用児童に対する健康診断費用を補助することにより、認可保育施設と同様のサービスを提供するとともに、保護者の費用負担の軽減を促す必要がある。</p>
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	<p>有 <input checked="" type="radio"/> 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)</p>
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	<p>有 <input checked="" type="radio"/> 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)</p> <p>新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。</p>

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業 期間、総事業費、事業 費内訳等記載)	<p>認可外保育施設に従事する職員に対して健康診断を実施した施設に補助を行うことにより、認可外保育施設における衛生・安全対策を図り、もって子どもの福祉の向上を図る。</p> <p>また、令和4年度から国の「認可外保育施設の衛生・安全対策事業」が拡充され、利用児童に対する健康診断に必要な経費も対象となることから、同補助事業を利用し認可外保育施設に対する補助金を創設することで、認可保育施設と同等のサービスを提供するとともに、保護者の費用負担の軽減を図る。</p> <p>【事業費】586千円 【対象施設数】16施設(認可外保育施設:3施設、事業所内保育施設:13施設) 【補助率】国1/3、市2/3(上限額 職員の健康診断:354千円、児童の健康診断:232千円)</p>						
業務量の増減	<p>37時間の増</p> <p>【内訳】 ①補助金の申請～精算 1件2時間×16施設 計32時間 ②予算・決算資料作成 2.5時間×2 計5時間</p>						
市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<p><input type="checkbox"/> 情報共有    <input type="checkbox"/> 参画    <input type="checkbox"/> 協働</p>						
事業期間	<p><input type="checkbox"/> 単年度    <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し    <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度～ 年度 )</p>						
予算額		金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	586	195				391
	総額						
	財源名称	【国】保育対策等総合支援事業費補助金					
成果(活動)指標	指標(単位)	認可外保育施設において、児童及び職員の健康診断を実施し、補助を行った施設数					
	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	目標値	21	21	21	21	21	
	成果指標及び目標値の説明	認可外保育施設指導監督基準に基づき、児童及び職員の健康診断を実施し、施設に対し補助を行うことで保護者の費用負担の軽減を図ることとした。					

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
<p>認可保育施設と認可外保育施設の利用者間の不公平感を減少させる必要があるため、国の補助事業を活用し、健康診断を実施した施設に対し補助を行うものである。</p> <p>認可外施設に補助を行うことで、認可保育施設と同等のサービスを提供することや、保護者の費用負担の軽減を促すことにつながることから、事業の実施は適当である。</p>	